

資 料 の 提 供	
<p>① 現場実践のための指導資料を発行し、優秀事例の発見とその一般化に資する (計画) ① 資料「社会教育」の発行 月刊 二、六五〇部 B5 20頁</p>	<p>(目標)</p>
<p>② 社会教育資料</p>	<p>浪江町 2月22日(23日) 五〇〇名 〃 〃 一、〇〇〇名</p> <p>(題 名)</p> <p>① 一月 三十二年に思うこと 公民館への反省と期待 二月 社会教育研究課題の設定について 三月 三十一年度をおくるに当たって 四月 新しく社会教育指導事務を担当する人びと 五月 マイナスの文化・プラスの文化 青年学級の発展のために 六月 公民館をまもる人びとに みどり号はどんな「ねがい」をもって巡り歩こうとしているか 七月 公民館職員講習会を終わって 社会教育と社会道徳 八月 婦人教育特集 九月 社会教育委員制度 文化功労賞 十月 子供会を育てよう マスコミと読書 十一月 社会教育の法制を求めて、文化の日の表彰 市町村公民館専任主事一覧表 十二月 十二、一月合併号 青年特集号</p> <p>② 「女子活動」 「福島の青年」 「予算の上にあられた本県公民館の</p>

社会教育のための諸事業	
<ul style="list-style-type: none"> ○みどり号の派遣 ○社会教育研究地区の設定 ○社会教育学会 ○視聴覚ライブラリーの育成 ○その他の事業 ○青年産業研究発表大会 ○県美展 ○三代美展 ○ユネスコ世界巡回展 ○県合唱コンクール ○合唱コンクール東北大会 ○県演劇コンクール ○郷土芸能大会 ○県文学賞募集 	
	<p>現状 「婦人の学習のために」(その一) 「〃 〃 〃」(その二) 「社会教育関係団体ならびに公民館調査」 「社会教育関係団体調査表」 「婦人学級調査表」 「社会教育実態調査表」 「公民館調査表」 「スライド解説書」 「県文学集」 「青年演劇」</p>